



# 損保ジャパン記念財団 News

●発行者：財団法人損保ジャパン記念財団 〒160-8338 東京都新宿区西新宿 1-26-1 損保ジャパン本社ビル 3 7 階  
TEL03-3349-9570 FAX03-5322-5257 <http://www.sompo-japan.co.jp/foundation> E-Mail:fvgp3340@mb.infoweb.ne.jp

## 16年度第2回通常理事会・評議員会(3月29日)開催 平成17年度 事業計画・予算が決定

平成17年3月29日(火)開催の理事会・評議員会において、総額1.4億円の事業計画および収支予算が承認されました。厳しい経済情勢のもと寄付金収入・運用収入ともに減少傾向にありますが、今年も特色ある有益な事業を展開してまいります。

主な事業計画ならびに予算は下記の通りです。

### 1. 社会福祉事業

#### (1) NPO法人設立資金助成(2,100万円・4月公募)

障害者・高齢者福祉の活動を行う団体で、平成17年度中にNPO法人の設立申請を行う団体に対し1団体30万円、総額2,100万円を助成する。

#### (2) NPO法人組織強化資金助成(600万円・下半期)

福祉系NPO法人の育成を目的とした「組織強化資金」を、1団体100万円を上限に助成する。

#### (3) 自動車購入費助成(1,000万円・9月公募)

西日本地区のNPO法人等の障害者福祉団体に対し1団体100万円を上限に、総額1,000万円を助成する。

#### (4) 会議会合・国際交流費助成(500万円・非公募)

- 障害者福祉団体の各種会合開催費・国際交流費の助成
- 障害者福祉団体に対する地域災害発生時の緊急対策費 を助成する。

### 2. 福祉諸科学事業

#### (1) 研究助成(200万円・非公募)

社会福祉や損害保険等の研究に対する助成。

#### (2) 研究会(講演会と合わせて400万円)

- 米国保険法(役員賠償責任保険)研究会
- 欧州ヘルスケアビジネスおよびディージェズ・マネジメント研究会
- 保険業法に関する研究会

#### (3) 講演会・シンポジウムの開催 (研究会と合わせて400万円)

#### (4) 刊行物の発行(300万円)

研究会の研究成果、講演会の講演録を中心とした叢書の発行。

NPO法人に関する各種資料の改訂版作成・配布。

財団活動に関する報告書の作成。

### 3. 損保ジャパン記念財団賞(第7回)

社会福祉分野の優秀な学術文献を表彰するわが国唯一の制度で、将来性が期待できる若手・中堅の研究者を対象として、人材の育成を目指しています。

(1) 賞の内容 : 著書部門 原則1編

論文部門 原則3編以内

(2) 対象文献 : 平成16年4月から平成17年3月までの間に、国内で発表された社会福祉に関する著書・論文で、指定推薦者による推薦を受けたもの。

平成17年度収支予算						
(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)						
(単位:円)						
科 目			17年度	16年度	増 減	備 考
大科目	中科目	小科目	予算額	予算額		
<b>I. 収入の部</b>						
1.	基本財産運用収入		7,800,000	8,000,000	△ 200,000	
2.	寄付金収入		73,000,000	71,000,000	2,000,000	個人寄付増
3.	雑収入	受取利息	10,000	10,000	0	
4.	基本財産収入		0	0	0	
当期収入合計(A)			80,810,000	79,010,000	1,800,000	
前期繰越収支差額			56,000,000	66,000,000	△ 10,000,000	
収入合計(B)			136,810,000	145,010,000	△ 8,200,000	
<b>II. 支出の部</b>						
1.	事業費	社会福祉事業費				
		助成金	42,000,000	42,000,000	0	
		諸費用	4,000,000	4,000,000	0	
		(小計)	46,000,000	46,000,000	0	
		福祉諸科学事業費				
		助成金	2,000,000	2,000,000	0	
		諸謝金	4,000,000	4,000,000	0	
		刊行物関係	3,000,000	3,000,000	0	
		諸費用	3,000,000	3,000,000	0	
		(小計)	12,000,000	12,000,000	0	
		文献表彰事業費	8,000,000	8,000,000	0	
		(小計)	8,000,000	8,000,000	0	
(事業費計)			66,000,000	66,000,000	0	
2.	管理費	人件費	18,000,000	17,500,000	500,000	
		物件費				
		給与等	2,000,000	2,000,000	0	
		旅費交通費	300,000	300,000	0	
		通信費	700,000	700,000	0	
		消耗品費	300,000	300,000	0	
		図書費	300,000	200,000	100,000	
		備品費	200,000	200,000	0	
		資産管理費	600,000	600,000	0	
		印刷製本費	200,000	200,000	0	
		光熱費	300,000	0	300,000	新事務室
		賃借料	500,000	500,000	0	
		調査費	200,000	200,000	0	
		諸会費	600,000	600,000	0	
		雑費	1,000,000	2,300,000	△ 1,300,000	投資顧問契約の解除
		業務委託費	7,000,000	7,000,000	0	
		(物件費小計)	14,200,000	15,100,000	△ 900,000	
(管理費計)			32,200,000	32,600,000	△ 400,000	
3.	基本財産支出	基本普通預金支出	0	0	0	
		投資有価証券購入支出	0	0	0	
4.	特定預金支出	退職給与引当預金支出	0	0	0	
5.	予備費		5,000,000	5,000,000	0	
当期支出合計(C)			103,200,000	103,600,000	△ 400,000	
当期収支差額(A-C)			△ 22,390,000	△ 24,590,000	2,200,000	
次期繰越収支差額(B-C)			33,610,000	41,410,000	△ 7,800,000	

# 17年度第1回通常理事会・評議員会(6月13日) 開催

## 16年度事業報告・収支決算承認される

6月13日開催の平成17年度第1回通常理事会・評議員会において平成16年度の「事業報告」と「収支決算」が原案通り承認可決されました。

平成16年度の収入金額は、寄付金収入を中心に約1億4,900万円、一方当期支出額は、約9,000万円（助成金等の事業支出は5,800万円、管理費は3,200万円）となり、計画した事業はほぼ予定通り実施されました。

今期は、引き続きニーズの高い「NPO法人設立資金助成」と「自動車購入費助成」を継続実施し、それに続く事業として「NPO法人基盤強化資金助成」事業を新たに立ち上げたのを始め、10月23日に発生した「新潟中越地震」の被災障害者施設に対し地域災害等緊急対策助成を行いました。

福祉諸科学事業においては、山下友信先生(東大教授)を主査とする「保険業法に関する研究会」を新たに開始し、保険募集に関する禁止行為のあり方を中心に研究を進めています。また「米国保険法研究会」は研究成果を公刊すべく準備を進めました。

社会福祉文献事業としての第6回「損保ジャパン記念財団賞」の事業も、回を重ねるごとに研究関係者の間での知名度が高まり、本賞が研究者に対する社会的評価の一つとして位置づけられるようになってまいりました。

なお、財団創設以来27年間の助成金等の事業費総額は約17.5億円となっています。

平成16年度は、寄付金額の減少、金利低下に伴う金融収益の減少等、厳しい環境が続きましたが、限られた資金を最大限に有効活用し、福祉分野を中心とする当財団独自の事業を通して社会的ニーズに応えてまいりました。

貸借対照表  
(平成17年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	4,684,313	
有価証券	62,389,942	
流動資産合計		67,074,255
2. 固定資産		
基本財産		
投資有価証券	894,491,200	
普通預金	5,508,800	
基本財産合計	900,000,000	
その他固定資産		
什器備品	256,075	
その他固定資産合計	256,075	
固定資産合計		900,256,075
資産合計		967,330,330
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	8,184,046	
預り金	449,907	
流動負債合計		8,633,953
2. 固定負債		
退職給与引当金	80,000	
固定負債合計		80,000
負債合計		8,713,953
III. 正味財産の部		
正味財産		958,616,377
(うち基本金)		(900,000,000)
(うち当期正味財産減少額)		(9,347,323)
負債及び正味財産合計		967,330,330

平成16年度収支計算書

(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)

(単位:円)

科 目			16年度 予算額	16年度 決算額	差額	備考	
大 科 目	中 科 目	小 科 目					
<b>I. 収入の部</b>							
1. 基本財産運用収入			8,000,000	7,395,141	604,859		
2. 寄付金収入			71,000,000	73,740,000	△ 2,740,000	寄付金の増加	
3. 雑収入	受取利息		10,000	6,333	3,667		
当期収入合計(A)			79,010,000	81,141,474	△ 2,131,474		
前期繰越収支差額			66,000,000	67,645,071	△ 1,645,071		
収入合計(B)			145,010,000	148,786,545	△ 3,776,545		
<b>II. 支出の部</b>							
<b>1. 事業費</b>							
(事業費計)	社会福祉事業	助成金	42,000,000	40,650,000	1,350,000		
		諸費用	4,000,000	3,965,135	34,865		
		(小計)	46,000,000	44,615,135	1,384,865		
	福祉諸科学事業費	助成金	2,000,000	0	2,000,000	申請案件なし	
		諸謝金	4,000,000	2,557,109	1,442,891	} 研修会終了 (講演会なし)	
		刊行物関係	3,000,000	1,216,532	1,783,468		
		諸費用	3,000,000	1,957,011	1,042,989		
	(小計)	12,000,000	5,730,652	6,269,348			
	文献表彰事業費		8,000,000	7,501,475	498,525	受賞者2名 (4名枠)	
	(小計)		8,000,000	7,501,475	498,525		
(事業費計)		66,000,000	57,847,262	8,152,738			
<b>2. 管理費</b>							
(管理費計)	人件費	給与等	17,500,000	17,999,755	△ 499,755		
	物件費	会合費	2,000,000	1,424,949	575,051		
		旅費交通費	300,000	189,140	110,860		
		通信費	700,000	717,472	△ 17,472		
		消耗品費	300,000	347,434	△ 47,434		
		図書費	200,000	223,911	△ 23,911		
		備品費	200,000	0	200,000		
		資産管理費	600,000	869,796	△ 269,796	ホームページ改訂	
		印刷製本費	200,000	274,875	△ 74,875		
		光熱費	0	0	0		
		賃借料	500,000	474,503	25,497		
		調査費	200,000	161,570	38,430		
		業務委託費	7,000,000	6,949,221	50,779		
		諸会費	600,000	515,500	84,500		
		雑費	2,300,000	2,350,855	△ 50,855		
	(小計)		15,100,000	14,499,226	600,774		
	(管理費計)		32,600,000	32,498,981	101,019		
	<b>3. 予備費</b>						
	当期支出合計(C)		5,000,000	0	5,000,000	予備費支出なし	
	当期収支差額(A-C)		103,600,000	90,346,243	13,253,757		
当期収支差額(A-C)		△ 24,590,000	△ 9,204,769	△ 15,385,231			
次期繰越収支差額(B-C)		41,410,000	58,440,302	△ 17,030,302			

## 財団役員・評議員・委員が改選されました

(任期：平成19年3月末まで)

平成17年4月1日付および7月1日付の当財団役員等の人事に関しましては、新たに以下の方々が理事・評議員に就任いたしました。(敬称略・肩書きは平成17年7月1日現在)

- 理 事** 古川貞二郎〔4月1日付〕(前内閣官房副長官、元厚生事務次官)
- 評議員** 板山 賢治〔4月1日付〕(社会福祉法人浴風会理事長)
- 衛藤 博啓〔4月1日付〕(みずほ信託銀行顧問・前社長)
- 大橋 謙策〔4月1日付〕(日本社会事業大学学長・日本地域福祉学会会長)
- 杉崎 重光〔4月1日付〕(損保ｼﾞｬﾊﾟﾝ総合研究所理事長・元IMF副専務理事)
- 大塚 義治〔7月1日付〕(日本赤十字社副社長・元厚生労働事務次官)
- 鳥居 泰彦〔7月1日付〕(日本私立学校振興・共済事業団理事長・元慶応義塾長)
- 吉川 弘之〔7月1日付〕(産業技術総合研究所理事長・元東京大学学長)
- 涌井 洋治〔7月1日付〕(日本たばこ産業代表取締役会長・元大蔵省主計局長)
- 選考委員** 石川 耕治〔4月1日付〕(損害保険ｼﾞｬﾊﾟﾝ労働組合執行委員長)

なお、7月1日現在の役員等の名簿は次ページの通りです。

## 理事・監事・評議員一覧

### 【理事長】

平野浩志 損害保険ジャパン代表取締役社長

### 【専務理事】

田中 皓 損保ジャパン記念財団

### 【理事】

鴻 常夫 東京大学名誉教授  
金田一郎 日本社会福祉弘済会理事長・元社会保険庁長官

西嶋梅治 法政大学名誉教授  
古川貞二郎 前内閣官房副長官・元厚生事務次官  
三浦文夫 武蔵野大学名誉教授  
森島昭夫 地球環境戦略研究機関理事長  
和田正江 主婦連合会参与

### 【監事】

斎藤昭一 公認会計士  
牧 憲俊 公認会計士

### 【評議員】

石田 満 上智大学名誉教授  
板山賢治 浴風会理事長  
江頭憲治郎 東京大学大学院教授  
衛藤博啓 みずほ信託銀行顧問  
大島雄次 明治安田生命保険相互会社相談役  
大塚義治 日本赤十字社副社長  
大橋謙策 日本社会事業大学学長  
落合誠一 東京大学教授  
金澤 理 早稲田大学名誉教授  
上村 一 恩賜財団母子愛育会会長  
川井 健 一橋大学元学長  
倉澤康一郎 慶応義塾大学名誉教授  
佐藤正敏 損害保険ジャパン取締役常務執行役員  
杉崎重光 損保ジャパン総合研究所理事長  
辻 伸治 損害保険ジャパン  
コーポレートコミュニケーション企画部長  
鳥居泰彦 日本私立学校振興・共済事業団理事長  
西崎哲郎 KFi 株式会社社長  
庭田範秋 慶応義塾大学名誉教授  
福井光壽 東京都医師会元会長  
前田晃伸 みずほフィナンシャルグループ取締役社長  
三好次夫 ユニバース開発会長  
吉川弘之 産業技術総合研究所理事長  
涌井洋治 日本たばこ産業代表取締役会長

## 審査委員・選考委員一覧

### 【社会福祉文献表彰制度審査委員】

大橋謙策 日本社会事業大学学長  
日本地域福祉学会会長  
浅野 仁 関西学院大学教授  
竹内孝仁 国際医療福祉大学大学院教授  
早川克巳 川村学園女子大学教授  
福山和女 ルーテル学院大学教授  
古川孝順 東洋大学教授

### ( 同 顧問)

右田紀久恵 大阪府立大学名誉教授  
大橋宗夫 損保ジャパン総合研究所前理事長  
岡本民夫 同志社大学教授  
園田恭一 新潟医療福祉大学大学院教授  
田端光美 日本女子大学名誉教授  
三浦文夫 武蔵野大学名誉教授

### 【社会福祉選考委員】

板山賢治 浴風会理事長  
石川耕治 損害保険ジャパン労組執行委員長  
関 正雄 損害保険ジャパン  
CSR・環境推進室長  
竹中浩治 ヒューマンサイエンス振興財団理事長  
松尾武昌 全国社会福祉協議会常務理事  
山崎美貴子 神奈川県立保健福祉大学  
保健福祉学部長  
東京ボランティア・市民活動センター所長

### 【福祉諸科学選考委員】

京極高宣 国立社会保障・人口問題研究所所長  
小林 篤 損保ジャパン総合研究所  
代表取締役常務研究主幹  
桜田謙悟 損害保険ジャパン金融法人部長  
高橋紘士 立教大学教授  
広井良典 千葉大学教授  
山下友信 東京大学大学院教授

(敬称略 五十音順 平成17年7月1日現在)



平成17年6月13日に開催された  
「第1回通常理事会・評議員会」の会議風景

# 「第6回損保ジャパン記念財団賞」の贈呈式を開催

3月29日、わが国における社会福祉の優れた学術文献を表彰する「第6回損保ジャパン記念財団賞」の贈呈式が、本社ビルで開催されました。

わが国の社会福祉をめぐる環境の変化の中で、その質・量・技術面の向上を図るための学問的研究に係わる優秀な人材の育成は、急がねばならない重要課題となっています。

この賞は、こうした社会的要請に応えるため、中堅・若手の研究者の登竜門として平成11年から実施し、今回で6回目を迎えました。年ごとに賞としての社会的評価、ステータスは着実に高まってきています。これまで受賞された方々は、それぞれの専門分野で着実な成果を挙げられ、社会福祉学の向上、ひいてはわが国の社会福祉の発展に寄与されてきています。

贈呈式は、厚生労働大臣の祝辞をはじめ、各方面から120名を越えるご来賓の方々が出席され、受賞者のスピーチを始め熱気あふれる感動的な贈呈式となりました。

受賞文献は、推薦図書32編、推薦論文16編が4回にわたる審査委員会において、熱のこもった議論の中で慎重に審査され（審査委員長・大橋謙策 日本社会事業大学学長・日本地域福祉学会会長）、2月14日の臨時理事会で決定されました。受賞文献は、次のとおりです。

## 《著書部門》『中途失聴者と難聴者の世界』

（一橋出版（株）平成15年8月）

山口 利勝 様 第一福祉大学人間社会福祉学部  
社会福祉学科(通信教育部)助教授

## 《論文部門》「高齢者福祉施設スタッフのQWL測定尺度の開発」

（『社会福祉学』平成15年7月）

李 政元 様 関西福祉科学大学社会福祉学部  
社会福祉学科専任講師

受賞者には、三浦理事より賞状・研究助成金にあわせ、記念品として特製のひまわりの七宝焼きの額が手渡されました。

特に今回は、著書部門の山口氏ご自身が中途失聴者ということもあり、パソコンによる要約筆記やノートテイクを初めて導入しました。



受賞者を囲んで  
審査員・財団役員・ご家族の皆様  
(前列中央左が山口利勝氏、右が李政元氏)